

柿 栽培管理講習会資料

5月15日(金)
JA 中野市 園芸課

1. 摘花、摘果・・・例年、摘果が遅れ小玉果が多い園地では実施。

開花期までを目安とする

市田柿の場合

干柿の目標玉は、L～2Lです。これを収穫時の果実重にすると110gです。園の着花状況を確認してから摘蕾・摘花を実施するか決めましょう！！

- ・病虫害被害がなく、キズのない大きい蕾・花を残す。
- ・遅れ花はなるべく摘む。
- ・樹勢が弱い場合は、通常よりも着花量を制限する。

○着果数

樹の上部はやや多めに、下部はやや少なめに着果させる

	新梢長	着果数	着果位置
短果枝	10cm以下	0	着果させない
中果枝	10～30cm	0～1	<u>中央部の果実</u> を1果残す
長果枝	30cm以上	2	先端と基部を避け <u>中央部の大きな果実</u> を2果残す

2. 芽かき、捻枝

- ・主枝背面から発生している新梢は芽かきを行なう
- ・捻枝は生育のよい新梢を選ぶ。



